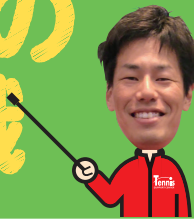


# ストリングの基礎知識

From テニサポ



知っているようで、あまり知られていないストリングのこと。このコーナーでは、読者から寄せられた素朴な疑問を、プロのストリンガーに答えてもらいました。皆さんのテニスライフの向上に役立ててください！

解説—松本雅浩(テニスサポートセンター渋谷店)  
学生時代にテニスを始め、無類の道具好きが高じて現職に。英語のほか独語や仏語も再勉強中で海外の方にも対応する。ストリンガー歴13年  
写真—テニスサポートセンター

## 【今月のお題】 ナチュラルガットの選び方と、ソフトテニスからの乗り換え時の注意点

使い心地が良いがコストや耐久性が気になるプレイヤーに向けて、最近ハイブリッドを想定したナチュラルガットも販売されている



入門モデルからスタート  
ナチュラルガットは種類も金額も多様でどれを選んでいいのか迷うと思います。まずは入門モデルでその魅力を手軽に感じてみてはいかがでしょうか。ちなみに、私が気に入っている入門モデルはバボラの「トニックプラス ボールフィール」です。このようなモデルは国内だと4〜5千円前後で流通しています。これはナチュラルを模したナイロン系ストリング(マルチ)の相場(2〜3千円)を考えるとやや割高です。しか

**Q ナチュラルガットを  
使いたいのですが、  
選び方がありますか？**  
(テニス歴15年/40代男性)

まず、道具の違いを知ろう  
ソフトテニスと硬式テニスは極めて近いスポーツですが、ボールの硬さやラケットの重さなど異なる部分を考慮する必要があります。

**Q ソフトテニスを卒業し  
硬式を始めます。  
ストリング選びや  
張り方で注意すべき  
ことはありますか？**  
(ソフトテニス歴6年/男子大学生)

し、使っていたら、ナイロンとは違った抜群の伸縮性を感じることもできると思います。打球を柔らかく受け止めた後に、押し戻そうとする。感触が得られるので、ボールの飛びやバウンド後の伸びの違いに気付かれると思います。一般プレイヤーよりも張り替え頻度が多く、強い打球を打ち続けるプロ選手の中にも自費で購入してまで、ナチュラルを使う人がいます。

ソフトテニスから硬式テニスへ乗り換えるという質問者には、ソフトテニスでもなじみのあるナイロン系のモノフィラメント系統がおすすめです(写真はウィニングショットの「ダイアナ」)



まず、ストリングの選び方ですが、ソフトテニスでもなじみのあるナイロン系素材でできたモノフィラメント系統がおすすめです。理由は、ソフトテニスと近い条件で打つてみたいからです。これにより道具の違いを知ることができます。硬式のボールの飛び方や回転のかけり方、打球感の違い、さらにはストリングの切れる頻度などを知っていただきたいのです。このような体感をした後、ストリンガーに相談してもらえれば、ベストなストリングが見つつけやすくなります。急がば回れです。

テニションもオーソドックスな設定をお勧めします。男子大学生であれば、まずはナイロン系モノストリングを48ポンドで張ってみてください。ただ、テニションをどのくらいにするかは、テニスをする限り問いつけるテーマです。なぜなら、スキルや体力だけでなく環境要因(気温や標高、コートの種類、プレー頻度など)も関係してくるからです。テニションには様々な探し方がありますが、お薦めはスマホです。テ

**ストリング都市伝説**  
**ポリ系を使わないハイブリッドはダメ!?**  
これは間違っています。ハイブリッドの出发点は今回のコラムでもご紹介の通り、ストリングの切断耐久性の向上でした。例えば、耐久性をわずかでも向上できるならば、ナイロン系モノをナイロン系マルチやナチュラルと組み合わせても全く問題ないです。また、同製品のナイロン系ストリングを色違いでハイブリッド(写真右)するなどカラーコーディネートを楽しむのも良いと思います。



ンションが低すぎたり高すぎたりすると、ボールを打つ際に動作がぎこちなくなりやすいです。自分に合ったテニションで打っている様子を動画で保管しておけば、スキルや体力、環境が変わった時に参考にできます。ソフトテニスから硬式テニスに変える時には、ストリング以外にも悩むことが多いと思います。ぜひ、プロショップのスタッフに相談してください。ソフトテニスの経験を生かし、硬式テニスではさらに活躍できるように、お祈りしています。